

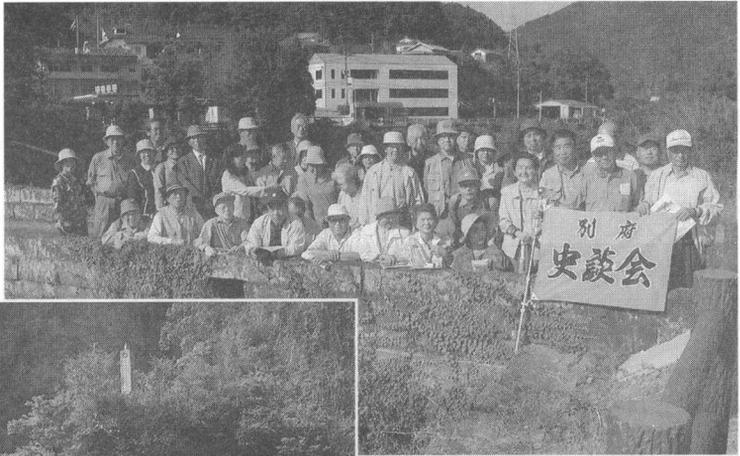
市外―安心院・院内の石文化

平成十八年十月二十九日（日）、別府史談会（会長 後藤重巳）は恒例の秋期市外史跡見学会を実施した。

貸し切りバスには後藤会長を含み四十二名が参加した。市内新港町の花時計を九時に出発、車内では後藤会長の説明を受けながら見学目的地へ到着した。

宇佐市安心院町の「地獄極楽」では古恵良菊男先生の説明を受け、「楢本磨崖仏」を経て「富貴野の滝」の展望台で昼食、「佐田神社板碑」を経て「仙の岩」で集合写真を撮影後、院内町の「鳥居橋」では向野茂先生の説明を聴き見学した。

その後、県立歴史博物館の特別展「み仏の美と形」を当館研究員の説明を受けながら見学して、一行は十六時頃に別府へ帰着した。



鳥居橋にて



仙の岩にて